運輸安全マネジメント

輸送の安全に対する取り組み

岡崎運送株式会社は輸送の安全を確保するため全社員が一丸となって以下のとおり取り組み、これを推進、実施、チェック、改善、公表するものとする。

1 輸送の安全に関する基本的な方針

輸送の安全の確保が事業経営の根底であることを深く認識し、社内においては社長自らが主導的な役割を果たします。また現場における安全に関する声に耳を傾け現状を十分に踏まえつつ、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を全社員に徹底いたします。また、月に一度の教育会議を実施し、交通安全意識やエコ意識を高めています。

2023年度の当事業所が掲げる安全確保の目標

- (1) かもしれない運転の徹底
- (2) 車間距離の確保
- (3) バック時の後方確認
- (4) 安全確認の徹底 以上4点です。
- 2 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況(車両事故に関する統計)及び2023年度の目標数値

【2022年4月~2023年3月】

目標0件

実績0件・・・自損事故0件・対物事故3件・人身事故0件

【2023年4月~2024年3月】

車両事故件数

- (1) 重大人身事故(第一当事者)・・・0件を目指す
- (2) それ以外の人身事故・・・0件を目指す
- (3) その他の車両事故・・・0件を目指す
- ③ 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計(2022年4月~2023年3月)

自動車事故報告規則第2条に規定する運転事故・・・0件

4 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

別紙1 (輸送の安全に関する運行管理組織図) を参照してください。

- 5 輸送の安全に関する重点施策
 - (1) 安全最優先の意識徹底を図ります。
 - (2) 安全に関する投資(車両代替・燃費向上表彰他)を行います。
 - (3) 安全に関する情報を速やかに発し、情報を共有化します。
 - (4) 教育・研修の充実を図ります。
 - (5) 内部監査を実施し、是正・予防措置を講じます。
- 6 輸送の安全に関する計画

後述の投資計画、乗務員教育及び研修計画、内部監査の内容を実施いたしました。

- 7 輸送の安全に関する主な投資等の概要
 - (1) 車両代替(後方確認カメラ・衝突防止・新長期適合車) 1,800万円
 - (2)無事故・燃費向上表彰式82万円
 - (3) 安全講習会議費用20万円
 - (4) 運転時間短縮のための高速道路利用料金1,920万円

以上、3,852万円予算を計上しております。

8 事故、災害時に関する報告連絡体制

別紙2 (緊急時の連絡体制・非常時の行動指針)を参照してください。

9 安全統括管理者、安全管理規程

- (1) 安全統括管理者 統括運行管理者
- (2) 安全管理規程 別紙3 (安全管理規程) を参照してください

10 輸送の安全に関する乗務員教育及び研修計画

- (1) 事故防止にかかる告知に基づく月々の教育会議(面談方式)
- (2) 別紙4 (教育スケジュール) を参照してください。
- (3) 採用時新任教育
- (4) 事故惹起者教育
- (5) 定期基礎教育(運転適性診断3年毎を含む)

11 環境に対する取組

環境方針 別紙5 (環境方針) に基づいて、燃費向上に努めています。

12 内部監査結果およびそれを踏まえた措置内容

当事業所を対象に安全マネジメントの実施状況並びに法規制その他の必要事項については、内部監査を実施したところ適合していると認められる。事故防止については2018年度は事故撲滅目標が達成できなかったので今後は目標を達成できるように事故防止に取り組んでまいります。

13 輸送の安全にかかる行政処分

(輸送の安全確保命令、事業改善命令、自動車その他の輸送施設の使用停止処分、事業停止処分)

処分の内容:該当なし

処分に基づき講じた措置(対策):該当なし

2023年4月1日

岡崎運送株式会社

代表取締役 岡﨑正裕